

外派遣団研修報告

団長以下高校生1人・中学生14人で構成された山武市少年海外派遣団は、ニュージーランドオークランド近郊にあるパ克蘭ガ中学校へ、自然・異文化の体験および国際感覚を養うため、8月16日から22日までの7日間の日程で、海外研修に行ってきました。

研修生は、かたことの英語とぎこちないしぐさで、現地の人々に気持ちを伝えていました。

途中で寄ったレインボウスプリングスでは、国のシンボル植物である銀シダ（シルバーファーン）や国鳥で飛べない鳥Kiwi（キウイ）などを興味深く観察していました。

また、ワイトモ鍾乳洞で、日本では見ることのできない「土ホタル」を見ることができました。



オークランド博物館の前でみんなで記念撮影

**KIA ORA! =
こんにちは!**



言葉は分からなくても、授業は一生懸命

パ克蘭ガ中学校では、先生方や生徒達に温かく迎え入れられ、言葉はうまく通じなくても、身振り手振りで意志を伝えることができました。

1つのクラスの中で、生徒各々に対していろいろな授業が行われていることや休み時間にお菓子を食べて良い事にびっくりしました。

19日の夜に文化交流コンサートが開催され、各民族ごとにパフォーマンスが披露されました。日本（山武市）チームも空手の型やソーラン節を発表しました。



研修生の一言

NZは生活や言語も日本と違い大変だったけど、とても良い経験でした。研修に参加して良かったです。
松尾中3年 伊藤和成

NZの人々に親切にしてもらった恩を忘れずに、これからもたくさんさんの日本文化を伝えていきたいです。
成東東中2年 布施雄平

また会いたい。言葉が通じなくてもそう思える人達に出逢えました。
山武中2年 和久井彩乃

英語はあまり話せなかったけど、たくさんの方達を作ることが出来て良かったです。
山武中3年 麻生圭佑

ホームステイをして、言葉が違ってても心が通じ合うことが出来ました。
松尾中3年 鈴木 梓

海外研修の体験をさせてもらい、中学校生活最後の夏の良い思い出になりました。
山武南中3年 高橋和也

パ克蘭ガ中学校で様々な人種の人達と友達になり、新しい発見をたくさんすることができました。
成東高2年 石井千晃